

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和3年9月3日(金)13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條主任技術研究調査官、有吉上席安全審査官

小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員

敦賀原子力規制事務所

山中原子力運転検査官

文部科学省

原子力課 核燃料サイクル室

横井核燃料サイクル推進調整官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 本部長 他6名

高速増殖原型炉もんじゅ 廃止措置計画課長

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、配付資料に基づきもんじゅの廃止措置第2段階以降の廃止措置計画策定の進め方に係る検討状況について説明を受けた。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

- ・第37回もんじゅ廃止措置安全監視チーム会合において、第2段階以降のもんじゅの廃止措置計画策定等の作業を行うために新たに新設又は強化する旨説明のあった、「もんじゅ廃止措置計画統括チーム」等の3つの合議体について、合議体が当初の目的に沿った役割を果たしていることを確認する観点から、それぞれの合議体の開催実績及びこれまでに得られたアウトプットを整理して示すこと。
- ・プラント状態に応じた施設運用の最適化（性能維持施設の取扱い）については、基本となる考え方を整理して説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：もんじゅ廃止措置計画の全体像と第2段階に係るロードマップの策定